

奈良教育大学附属幼稚園

〒630-8301 奈良市高畑町 354 番地
電話：0742-27-9286



本園の教育の特色

豊かな自然に囲まれた「こころ」も「からだ」も育つ幼稚園

本園は、一人ひとりを大切に、子どもたちのありのままを受け止め、よいところを見とり、伸ばし、子どもたちが楽しいと思う幼稚園をめざして教育をおこなっています。その中で、『自尊心』と『からだ力』を育むことを目指しています。

こころ 安心した園生活の中で
自分のことが大好きになる

自尊心

かけがえのない自分を大切に思う心
自分の弱いところやいやなところも含めて、
自分をまるごと肯定する気持ちであり、自分
の存在そのものを価値あるものと認める心

生きていくうえでの基礎となる『自尊心』の育ちを大切に
する保育を心がけています。嬉しさ、喜びとともに様々な
葛藤も経験しながら人の思いに気付き、人として必要
な心の育成を図っていくことを目指しています。

からだ 思いきり走りまわれる園庭で
体を動かすことが大好きになる

からだ力

体力や運動能力、運動に対する意欲など
幼児期に育てるべきからだの総合的な力

元気にたくましく生きていくために、心身共に健康な体
づくりを目指し、『からだ力』を育めるように、広い園庭
を活用し、のびのびと体を動かしながら、戸外での遊び
を十分に体験できるような取り組みを行っています。

主体的な遊びから
学びの芽を

幼児の主体的な遊びを大切に、遊びの中で幼児の姿を様々な側面から総合的にとらえ、
発達にとって必要な経験が得られるようにしています。幼児が自ら遊びを見つけ、積極的に
自分のやりたいことに取り組めるようにし、生きる力の基礎をはぐくむようにしています。

豊かな自然を
生かして

園内外の恵まれた自然環境を最大限に生かし、幼児の豊かな感性を培います。特に園内に
ある“子どもの森”では、四季折々の自然の中で五感を働かせながら様々な体験ができるよう
にしています。

人と関わる
楽しさ

人間関係の基礎を身につけていくために、毎日の遊びや生活の中で友達と関わり、友達を
好きになり、人に対する信頼感をもてるようにし、人と関わる楽しさを味わえるようにして
います。

大学との
連携

奈良教育大学の附属幼稚園という良さを生かし、『わくわくカレッジ』を大学と連携し、様々
な取り組みを行っています。大学の先生や学生と連携し、子どもの知的好奇心を刺激し、実体
験から学ぶ喜びにつなげる教育をめざしています。

幼児期に大切にしたい『自尊心』を育む取組

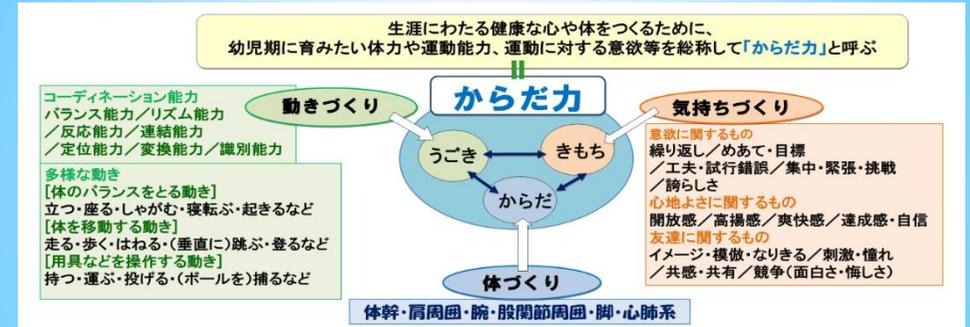
平成16年度から「自尊心の育ちを考える」—かけがえのない自分を大切に思う心を育む—という
テーマで研究に取り組んできた。本園では、心の育ちに大切なものとして『自尊心』という言葉を導
きだし、この『自尊心』がどのように育まれていくのか、また、保育の中で『自尊心』を育むにはど
のようにすべきか、保育カンファレンスを重ね、それをもとに『自尊心』を育むことにつながる実践
を行ってきた。その成果として、『自尊心』を育むために大切にしていきたいことを、「めざす保育の
あり方」「めざす保育者のあり方」「めざす保護者との関わり」という3つの観点で、まとめた。

《めざす保育のあり方》	《めざす保育者のあり方》	《めざす保護者との関わり》
☆自分の居場所を見つけられる場 ☆心の葛藤を経験できる場 ☆負の経験ができる場 ☆自己実現できる場	☆安心感を与えられる保育者 ☆許容範囲の大きな保育者 ☆気持ちを大事にする保育者 ☆待つことのできる保育者	☆保護者の自尊心を尊重する ☆自尊心について保護者とともに考える ☆保護者が子どもを肯定的に見ることが できるような働きかけをする

この3つの観点をもとに、子どもたちの「こころ」に着目した『自尊心』の考え方を教育目標、教育
課程に反映させ、毎日の保育実践に生かしている。

幼児期に必要な『からだ力』を育む取組

平成23年度から5年間、「幼児期に必要な『からだ力』を育む」というテーマで研究を重ねてき
た。『からだ力』は「からだ」「うごき」「きもち」の3つの要素から成り立ち、相互に作用しながら育
まれていくものと考えている。そしてそれぞれを育むために、「体づくり」「動きづくり」「気持ちづく
り」の3つの観点から、具体的なアプローチの方法を探り、『からだ力』を育むための学年別ポイン
ト」ならびに『からだ力』を育むための指導計画』を作成した。



2014年
ひかりのくにより
「運動遊びでからだ
力UP!!」を発行



2015年度文部科学省
スポーツ庁「幼児期の
運動に関する指導参
考資料作成事業」受託

大学の附属という特色を生かした取組

大学の附属幼稚園という特性を生かし大学と連携した様々な取組を「わくわくカレッジ」と称し行っ
ている。大学の先生や学生と連携した様々な取組を通して、子どもの知的好奇心を刺激し、実体験から
“学ぶ喜び”につなげる教育を目指している。



デジタル虫図鑑



絵画ワークショップ



世界文化遺産学習